

～ 知名町 うきやわきや 安心ネットワーク ～

平成21年度に地域情報通信技術活用推進交付金事業（通称：ユビキタス事業）で、インターネット等を活用した高齢者・要援護者等を対象とする安心ネットワークを構築しました。

知名町うきやわきや安心ネットワークでは、『見守りサポートシステム（みまも～りネット）』『避難確認システム（避難インフォメーション）』『医療相談システム（こころの相談）』『家族会話システム（ほっとホットライン）』の4つのシステムがあります。

今号では、ウェブカメラを利用した「見守りサポートシステム」について説明します。

見守りサポートシステムについて

ひとり暮らし高齢者等世帯にウェブカメラを設置し、島外に住む家族がインターネット回線経由でパソコンや携帯を使ってウェブカメラの映像を見ることができます。このシステムは、高齢者等の安心・安全な暮らしの実現と遠方に暮らす家族の方がいつでも安心感を得られることを目的としたサービスです。

利用者はどんな人？

知名町在住のひとり暮らし高齢者等と島外在住のご家族

システムを利用する前に準備しておくことは？

高齢者側：ウェブカメラを設置するため、インターネットが完備されていなければなりません。あらかじめプロバイダとご契約ください。プロバイダ契約についてご不明な場合は、お申込みの際にご相談ください。

ご家族側：ウェブカメラの映像を動画で閲覧したい場合はインター

ネットに接続したパソコンをご準備ください。静止画でよい場合は携帯電話があれば利用できます。

費用はどれくらいかかりますか？

貸与機器一式（ウェブカメラ・スピーカー）～無償貸与（本年度7台限定）

『インターネット参考料金』初期費用：3,850円（税抜） 月額：4,470円（税抜）

機器を利用するためのインターネット回線に係る費用については、利用者負担となります。

インターネット回線等料金については、電話代と一緒に請求されます。



【お問合せ先】知名町包括支援センター 0997-81-5511

肺炎球菌予防接種助成事業のお知らせ

予防接種は、病気にかかるのを防いだり、かかったとしても症状が軽く済むようにする有効な手段です。町では22年度10月より肺炎球菌予防接種について町独自の事業として町民に対し、接種費用の一部を助成します。十分にご理解のうえご活用ください。



〔内 容〕

任意予防接種	助 成 対 象 者
肺炎球菌ワクチン	満65歳以上 満2歳以上で慢性心疾患・肺疾患・肝臓疾患・腎臓疾患・糖尿病の患者であり主治医が必要と判断した者

〔助成条件〕 助成額は一律 3,000円 とします。

* 助成申請に必要なもの
医療機関の発行する領収書（領収書には接種を受けた人の氏名、接種年月日、接種費用額の記載と医療機関の押印が必要です。）
印鑑
通帳

助成事業実施開始は平成22年10月1日からの予防接種が対象です。

不明な点がございましたら、お気軽に下記までお問い合わせ下さい。

助成申請も保健センターで行います。

【お問合せ先】知名町保健センター（電話）0997-93-2075